

業務特記仕様書

1. 総則

1.1 業務名

ドローンによる加害個体等の緊急搜索業務

1.2 期間

業務の期間は契約締結日の翌日から令和9年3月26日までとする。

1.3 委託範囲

長野県全域

1.4 適用範囲

本仕様書は、「ドローンによる加害個体等の緊急搜索業務」の契約約款に示す内容、業務の趣旨や目的を示すとともに、本業務実施上の条件等を示したものである。

2. 目的

ドローンによる加害個体等の搜索業務（以下「本業務」という。）は、ツキノワグマによる人身被害発生時等において、加害個体等が人家集落近郊の森林、草地、藪等の中に隠れた際にサーマルカメラ搭載ドローンを使用して加害個体等を搜索することを目的とする。

また加害個体等が屋内等に隠れた際には、マイクロドローンを用いて加害個体等の屋内の所在位置を搜索する。

3. 搜索業務にあたって留意事項

ドローンによる加害個体等の搜索については、発注者から搜索依頼があった場合において開始する。搜索依頼は口頭、電話、メール等にて行う。

搜索依頼は契約後に別に定める指揮系統により行う。

契約期間中の搜索依頼の無い期間においては、緊急の依頼に対応できるよう人員体制を組み、機器類の準備・点検を行う。

4. 業務内容

4.1 サーマルカメラUAV探索

サーマルカメラ搭載ドローンにより、人身被害等の事象を引き起こしたツキノワグマ加害個体等の搜索を行う。

1回稼働当たり2時間（飛行時間帯はAM5:00～PM10:00）×3日、基準飛行単位0.1km²から時間当たり単価を逆算。

機械待機経費、稼働経費、通信運搬費等、材料費は別途計上。

PM10:00～AM5:00の深夜飛行は別途人件費1.25割増しとする。

4.2 マイクロUAV探索

ツキノワグマ加害個体等が屋内等に隠れた際にマイクロドローンによる搜索を行う。

1回稼働当たり2時間（飛行時間帯はAM5:00～PM10:00）×3日、基準飛行単位0.1km²から時間当たり単価を逆算。

機械待機経費、稼働経費、通信運搬費等、材料費は別途計上。

PM10:00～AM5:00の深夜飛行は別途人件費1.25割増しとする。

4.3 報告書作成

稼働内容等を取りまとめ報告書を作成する。

関係機関調整用データ編集含む。動画・写真データ編集、飛行コース取りまとめ等。

1回/1稼働（サーマルカメラ搭載UAV、マイクロUAVとも共通）

報告書は、以下の通りとする。

・ 報告書（電子データ・紙）・・・・・・・・・・・・・・・・・・各1部

4.4 UAV機械待機補償費

UAV機器類の管理経費には機械損料、UAV充電費電気料、保険料等費用を含む。

なお、契約者は動産総合保険（ドローン機体保険）及び施設所有（管理）者賠償責任保険に加入済みのドローンを使用するものとする。

サーマルカメラ搭載UAV、マイクロUAVとも全期間中、各1回。

待機中の機械類損料等を含むため、出動の有無にかかわらず計上し3月精算。

期間中機器類の稼働確認を1回/月行い、点検票等に残す。（点検票様式は任意）

4.5 UAV要員待機補償費

人身被害事象が発生し、発注者から待機要請があった場合に計上。事務所内待機、現場待機とも共通。UAVの稼働がない場合のみ計上する。UAV稼働があった場合は計上しない。

4.6 出動交通費

出動交通費は1回出動につき1式計上する。同一箇所に短期間中に2回出動した場合は2式とする。交通費の積算距離は長野県庁を起点とし、県下10地域振興局の所在する合同庁舎までとする。各地域に出動した場合に1回につき1式計上する。

5. 打合せ

業務に先立ち、打合せを実施する。

6. 歩掛及び単価条件について

ア 次の業務は、次の内容で設計しています。

A サーマルカメラUAV探索 1回稼働当たり（2時間×3日（6時間）0.1km²）

名称・規格など	数量	単位	備考
測量技師	3.10	人	UAVレーザ測量歩掛を準用
測量技師補	2.00	人	〃
測量助手	2.90	人	〃
諸雑費	95.8	%	測量業務の諸経費率を準用 上記金額の合計に乗じる

B マイクロUAV探索 1回稼働当たり（2時間×3日（6時間）0.1km²）

名称・規格など	数量	単位	備考
測量技師	3.20	人	UAV写真点群測量歩掛を準用
測量助手	2.00	人	〃
測量補助員	0.90	人	〃
諸雑費	95.8	%	測量業務の諸経費率を準用 上記金額の合計に乗じる

C 報告書作成 1回当たり

名称・規格など	数量	単位	備考
報告書原稿作成;(稼働報告)	1	件	森林整備の報告書作成を準用

諸雑費	95.8	%	測量業務の諸経費率を準用 上記金額の合計に乗じる
-----	------	---	-----------------------------

D UAV 要員待機補償費

1 回当たり

名称・規格など	数量	単位	備考
関係機関打合せ協議(測量業務)	1	機関	測量業務の関係機関打合せ協議を準用
諸雑費	95.8	%	測量業務の諸経費率を準用 上記金額の合計に乗じる

イ 次の経費は、次の価格で設計しています。

経費名	数量	単位	価格 (円)	備考
UAV 機械待機補償費	1	回	433,500	R7 年度版治山林道必携 調査・測量・ 設計編 P274 機械経費、通信運搬費、材 料費から算出 サーマルカメラ UAV、マイクロ UAV とも共通